

竹島領有権確立運動隠岐の島町集会「町長コメント」

R6.11.6_隠岐の島町竹島対策室

本年11月9日に「竹島領有権確立運動隠岐の島町集会」を竹島領土権確立隠岐期成同盟会の主催で、14年ぶりに隠岐の島町で開催することとなりました。

島根県が2月22日を「竹島の日」に制定して以降、日本国内外で「竹島問題」が注目され、多くの啓発事業が実施されてきました。

しかし、韓国による竹島の不法占拠が始まってから70年が経過した現在、当時の漁業関係者の高齢化も進み、町民（隠岐島民）の竹島への関心が薄れています。

このような状況を打破し、全国的に竹島問題への関心を深める転機とするため、内閣総理大臣をはじめ政府関係者を本集会にご案内したところですが、各大臣に出席いただけなかったことは、誠に残念であります。

本集会は、日頃からご支援いただいている島根県関係者の皆様に多大なるご協力をいただき、隠岐の島町で「竹島の日」と同程度の集会を実施するものです。

本集会が、令和7年2月22日に実施される「竹島の日」制定20年につながる集会となることを願っております。